The Rotary Foundation

RI日本事務局
財団室
NEWS

2026年12月号

疾病予防と治療月間
発行日11月26日

お知らせ

【子どもたちの笑顔と希望ある未来のために：Let ‘s Enjoy Rotary Together】

寄稿者：守田聖美さん（東京イマジンジョイナスロータリークラブ会員）

2022 年 8 月に創立され、今年で 5 年目を迎える当クラブは、子どもたちのために積極的に奉仕活動をしたいという創立会員の思いで設立されたクラブです。現在の会員数は 26 名で、会員の 65％が女性です。

奉仕することが「生きがい」に

年会費 10 万、入会金は 5 万。さまざまなイベントの参加費も材料費くらいなので、退職後の年金生活者でも無理なく参加できています。会員たちからは、次のような声が聞こえてきます。
「奉仕活動でのふれあいを通じて子どもたちが心を開いてくれる。このような体験はほかではできない」

「奉仕することで、自分が生きがいをもらっている」

「今度のキャンプでどんなことしようかなとあれこれ考えることが、楽しくて仕方ない」 続きはこちら

【地区ロータリー財団委員長（DRFC）の兼任について】

次年度の地区ロータリー財団委員長（DRFC）を検討中の地区もあると思いますが、地区ロータリー財団委員長は、多くの時間を要するほかのロータリーの役職を担うことはできないことにご留意ください。

管理委員会は、ロータリー財団の目標とロータリーの戦略計画の推進において、地区ロータリー財団委員長が果たす重要な役割を認識しています。
地区ロータリー財団委員長は、寄付への参加を増やし、地区補助金／グローバル補助金とプログラムへの参加を増やすことに焦点を絞って活動します。
従って、地区ロータリー財団委員長は、ほかの役職を務めることはできません。これには、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、地域リーダーとその補佐、ほかの地区・ゾーンのリーダー職、クラブのリーダー職が含まれますが、これらに限りませんのでご留意ください。

【世界中のロータリープロジェクト（2026年11月）】

カナダ、ケイマン諸島、ウェールズ、インド、インドネシアのロータリークラブによる活動についてご覧ください。 記事はこちら

My ROTARY　RIレート
寄付送金明細書
寄付・認証の手引き

寄付総額　世界上位5ヶ国

2026年11月26日現在

アメリカ	$	43,633,340
韓国	$	8,085,718
インド	$	7,526,009
日本	$	5,738,335
カナダ	$	5,738,335

【2026-27年度 目標（日本）】
年次基金：1 人当たり 150 ドル以上
・年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
・EREY の深化
・ポール・ハリス・ソサエティの推進
・自動定期寄付登録者を 15％増加

ポリオプラス：1 人当たり 30 ドル以上
・ポリオプラス・ソサエティの拡充

恒久基金：冠名基金設立の推進
・ベネファクター／遺贈寄付の推進

大口寄付：メジャードナーの推進
・AKS の推進

DDF の活用
・地区補助金活用の推進
・グローバル補助金活用の推進
・未使用 DDF の積極活用
・DDF の 20％をポリオプラスへ寄贈

奉仕活動の推進
・世界ポリオデーの推進
・補助金を活用したプロジェクトの推進
・ロータリー平和フェローシップの推進

【日本の状況】
冠名基金数　297
AKS会員数　82
PHS会員数　1831

寄付・認証

【恒久基金／冠名基金オンラインセミナー開催のご報告】

恒久基金／大口寄付アドバイザー（EMGA）
第１地域　森川　昭正
第２地域　福原　有一
第３地域　硯川　昭一

11月11日、国内初となる恒久基金・冠名基金セミナーを開催しました。冒頭、森川EMGAから、恒久基金の役割について、そしてマーク・マローニー元管理委員長の国際協議会時の講演を元に、ロータリーを「車」、財団を「エンジン」、寄付を「ガソリン」に例え、寄付が奉仕活動を支える原動力であることを分かり易くご紹介しました。

続いて福原EMGAからは、冠名基金について、日本の「陰徳」の精神を尊重しつつも、これからは善意を社会に伝え、次の善意へとつなげる寄付文化を育むことが重要であると提起されました。寄付とは単なる資金提供ではなく、自らが大切にしている価値観や未来への願い、そして自分が人生で受けた恩を次世代へ受け渡す行為であると語りかけました。善意を示すことは自己顕示ではなく、暗い夜道を照らす灯りのように他者の行動を促す力があると、READYFOR※の事例を挙げ、人は理念や志に共感して行動する事例を紹介し、冠名基金も名前を残すのが目的ではなく、寄付者の思いを未来へ託すロータリーならではの素晴らしい仕組みであると述べました。最後に、「一地区一冠名基金」を合言葉に、各地区で寄付文化の灯をともしてほしいと呼びかけました。

また、硯川EMGAより、地区内でのジェニファー・ジョーンズ ジャパン キャンペーン推進のお願いに加え、財団室からは遺贈や冠名基金設立の手続き、各種リソースの活用方法について説明がありました。

今回のセミナーは制度説明に留まらず、寄付を通じて未来への願いと感謝を、次世代へつないで行くというロータリーの理念を共有する有意義な試みになったと考えています。ご参加いただいた地区リーダーの皆様、ならびにご協力いただいた事務局の皆様に心より感謝申し上げます。

※READY FOR（レディーフォー）・・・日本初のクラウドファンディングプラットフォーム。社会課題の解決や地域活性化、医療、教育、文化、災害支援などのプロジェクトに対し、共感した人々がインターネットを通じて寄付や支援を行うことができる。（出典：READYFOR公式サイト）

リソース
＜My ROTARY＞
「My ROTARY」アカウント登録方法
ブランドリソースセンター
ロータリーの日本語フェイスブック
ロータリーボイス
ロータリーの YouTube
組織規定
管理委員会の決定事項
ロータリーのプライバシーの方針

ロータリーのラーニングセンターを活用しよう

＜資料＞
財務報告
ロータリー財団概要資料
ロータリー財団参照ガイド

＜各種レポート＞
My ROTARY にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート（CRS）
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート（MCR）
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート　など
- 寄付者履歴レポート（本人のみ）

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「寄付・認証の手引き」もご参照ください。

--- --- --- --- --- --- ---
ポール・ハリス・フェロー
認証ポイント使用申請書の
送付先は、
RIJPNTRF@rotary.org　です！

★最新のポール・ハリス・フェロー認証ポイント使用申請書をご利用ください（最下部の送付先を上記アドレスに更新済み）。
★kifu@rotary.org は寄付送金明細書の専用アドレスとなります。
--- --- --- --- --- --- ---

【ジェニファー・ジョーンズ ジャパン キャンペーン】

ジェニファー・ジョーンズ ロータリー財団管理委員長来日を記念して、寄付を通じて財団活動を支えたクラブおよび個人の皆さまを称える「ジェニファー・ジョーンズ ジャパン賞」が実施されています。

※推進用チラシ、クラブ賞の確認方法、メール署名用フッターなどご用意しております。ご希望の際は、財団室までお問い合わせください。



AGOオンラインセミナー

「ポール・ハリス・ソサエティ（PHS）勉強会」のご案内

ポール・ハリス・ソサエティ（PHS）は、毎年1,000ドル以上の寄付を通じて、ロータリー財団の活動を継続的に支える支援者の集まりです。

年間1,000ドルという金額は決して小さなものではありません。しかし、その寄付によって、国内外のさまざまな課題の解決に継続的に貢献できることは、PHSの大きな魅力の一つです。

世界では36,000名、日本でもすでに1,800名を超えるPHS会員がいます。一方で、地区によって会員数には大きな差があり、「PHSについて詳しく知らない」「会員候補者へどのように説明すればよいかわからない」「レポートの見方が難しい」といった声も少なくありません。

そこで本勉強会では、PHSの基本的な仕組みからレポートの見方、推進のための実践的なアプローチまで、わかりやすくご紹介します。

ぜひお気軽にご参加ください。

開催日時：2026年12月10日（木） 14:00～15:00
開催形式：Zoom ミーティング （事前申込不要）
https://rotary-org.zoom.us/j/99241334166?pwd=RZpX9Ft13bMxHtGnlZbdaFdeZQaehb.1

ミーティングID: 992 4133 4166 パスコード: 775439

参加対象：地区ガバナー、地区財団委員長、地区PHSコーディネーター、地区資金推進小委員長、地区事務所員、クラブでPHS推進を担当されている方／その他関心のある方など、どなたでも歓迎です。
内容：PHSとは？、入会／退会方法、寄付の方法、レポートの見方、推進のヒントなど
※ 事務（実務）的な説明が多い内容となります。ご参加の際は、ポール・ハリス・ソサエティ・レポートをお手元にお持ちください。

【お問い合わせ先】
国際ロータリー日本事務局財団室 寄付推進オフィサー（AGO） 近藤 かおり
Eメールアドレス： Kaori.Kondo@rotary.org

【年末のご寄付】

本年中に銀行振込による寄付をご予定の方は、確定申告用寄付金領収証の発行準備のため、12 月 21 日(月)までにご入金のうえ、寄付送金明細書をメールにてご送付くださいますようお願いいたします。

12 月 21 日(月)までに寄付送金明細書のメールがない場合や、記載内容に不備がある場合は、領収証の発行が遅れることがありますので、あらかじめご了承ください。

また、ご寄付に際しては、My ROTARY からのオンライン寄付(クレジットカード決済)のご利用をお勧めしております。 オンライン寄付は、銀行振込によるご寄付に比べて処理が迅速で、My ROTARY の各種レポートにも早く反映されます。
なお、2027年 1 月末に、2026 年 7 月 1 日から 12 月 31 日までのご寄付に関する確定申告用領収証を発行予定です。

問い合わせ先 日本事務局経理室 RIJPN.Finance@rotary.org

ポリオプラス

UNICEF(国連児童基金)は、世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)の大切なパートナーです。
UNICEF Afghanistan の日本人職員の方が、アフガニスタンで行われている全国ポリオ予防接種キャンペーンの様子を伝え、日本政府や日本の支援者の皆さまへの感謝を語る動画が公開されました！

- フェイスブックで見る
- X で見る



ポリオのない世界は、多くの方々の協力と支援によって少しずつ現実に近づいています。日頃からポリオ根絶活動を支えてくださっている日本政府と、日本の皆さまに、ロータリーからも心より感謝申し上げます。

ロータリーの YouTube もぜひご覧ください！



新しく WHO Polio Director に就任された Chris Wolff さんを、ロータリーのポッドキャストにお迎えし、ポリオ根絶活動について対談しました。(動画の自動翻訳から日本語をお選びいただけます)
動画はこちら

リソース
＜資料＞
年次基金とシェア
寄付者の認証
税制上の優遇措置
オンラインでの寄付
認証ポイント使用申請書
年次基金リソース
ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)
PHS 入会フォーム
PHS 認証状テンプレート

資金モデルの変更について(2021 年 7 月より有効)
DDF の繰越金に関する制限:よくある質問(FAQ)

恒久基金
「恒久基金 地区の手引き」
ロータリーの恒久基金

END POLIO NOW
災害救援基金へのご寄付に関する最新情報

クラブ優秀賞

＜DDF の寄贈＞
ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。
例: DDF2+WF1+ゲイツ 6＝9

※WF からの組み合わせ上限額は 500 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

DDF オンライン寄贈フォーム

＜感謝状＞
ポリオプラスへ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区には、次年度に感謝状が贈られます。

【忘れてはならないポリオの歴史】

「鉄の肺」や遺伝子解析など、科学の発展におけるポリオ根絶活動のレガシーについて学ぶ

ミュージアムの片隅に展示された、子ども用の「鉄の肺」。思わず目を奪われるこの巨大装置は、1940～50 年代のポリオ流行時に、まひした子どもの首から下をすっぽりと包み込み、肺に空気を送り込んでいた鉄製の人口呼吸装置です。その姿は「まるで棺おけ」と表現されることもありましたが、発明された当時の画期的な医療技術でした。「シューッ」と音を立てながら呼吸を助け、何千人もの子どもたちの命をつなぎ、胸の筋肉が十分に力を取り戻して患者が呼吸できるようになるまで支えることもありました。

ポリオワクチンがある今は、ほとんど忘れ去られ、時代を物語る遺物として見られるこの装置が、今年の夏、シアトルにあるゲイツ財団ディスカバリーセンターで展示公開されました。「Museum of a Polio-Free World」（ポリオのない世界の博物館）と題されたこの展示では、かつて年間 35 万人もの人をまひさせていたポリオを、根絶間近にまで導いてきた科学技術や革新的取り組みが紹介されました。 続きはこちら

【MILES TO END POLIO（ポリオ根絶自転車レース）への支援のお願い】

国際ロータリー事務総長兼 CEO ジョン・ヒューコ氏は、11 月 21 日、米国アリゾナ州で 164 キロメートルの自転車レース（El Tour de Tucson）に参加し、第 5500 地区（米国アリゾナ州）のロータリー会員や世界各国からの参加者とともに、体のまひを引き起こすポリオを根絶するための募金活動に取り組みました。

ポリオ根絶自転車レースへのご支援をいただける場合は、12 月 15 日までにこちらのフォームから DDF をご寄贈ください。寄贈フォームで「ポリオプラス」を選択し、期日までにお手続きいただくことで、自転車レースへの支援を通じたポリオプラス基金への寄贈として扱われます。

ご寄付については、「Miles to End Polio（ポリオ根絶支援自転車レース）」を選択しご寄付いただくことで、自転車レースへの支援を通じたポリオプラス基金へのご寄付となります。（または、ファンドレイジングツール「Rise For Rotary」からご寄付いただくことも可能です。）

また、12 月 5 日には、ロータリー研究会に合わせ、日本の有志ロータリー会員から成るグループが、兵庫・淡路島で、ポリオ根絶への支援を呼びかけるサイクリングツアーを実施します。その熱意に応え、ジョン・ヒューコ RI 事務総長とパートナーのマーガさんも参加します。このイベントでは、約 56.4km のコースを走りながら、ポリオ根絶への支援と認知向上を呼びかけます。当日は、地域のロータリアンやローターアクターも運営・支援に協力する予定です。この取り組みも、「Raise for Rotary」を通じて、ご寄付いただくことができます。（ご寄付は、実際に支払いを行ったご本人の寄付としてロータリー財団に記録されます。My ROTARY のアカウントをお持ちの方は同じメールアドレスをご使用ください。）

【ポリオ根絶に向けて、共に挑む ― UNICEFとロータリーのパートナーシップ】

戸別訪問が難しい地域で、子どもたちにどう予防接種を届けるのか――。
11 月 19 日、UNICEF アフガニスタン事務所代表のタジュディーン・オイワレさん、UNICEF 東京事務所代表のサウル・ゲレロ・オテイサさん、UNICEF 本部ポリオチーム資金調達専門官の奥村礼子さん、UNICEF 東京事務所副代表のロビンソン麻己さんを日本事務局にお迎えし、アフガニスタンにおけるポリオ根絶活動の現状についてお話を伺いました。

当日は、次期ポリオ根絶コーディネーターの田中靖さんと、東京オールフォースマイルロータリークラブ会長の明山友美さんも参加。現地が直面する複雑な課題や、戸別訪問に代わる「Site-to-site」方式、「統合型予防接種キャンペーン」など、予防接種率の向上に向けた新たな取り組みについて学びました。

- フェイスブックで見る
- X で見る

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト： GPEI ウェブサイト(英語)

		2026年 1月1日～ 11月23日	2025	2024	2023
常在国	パキスタン	9	31	74	6
	アフガニスタン	50	21	25	6
世界合計		59	52	99	12

ロータリー平和センター

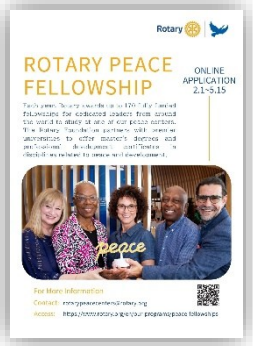
【平和の担い手をご紹介ください】

ロータリー平和フェローシップは、平和と開発の分野で活躍するリーダーを育成・支援するための奨学金プログラムです。

ロータリーは、平和を単なる理想や抽象的な概念ではなく、人々の協力や相互理解によって築かれるものと考えています。平和を願う人々が力を合わせ、地域社会から草の根レベルで行動を起こすことで、持続可能な形で世界をより良い方向へ変えていくことができます。

本プログラムでは、平和を育み維持できる環境づくりに貢献する人材を支援しています。各地区・クラブの皆さまにおかれましては、平和や国際理解に関心を持つ方々への情報提供や、将来の平和構築に取り組む候補者の発掘・紹介にご協力くださいますようお願いいたします。
また、地区大会や地区研修・セミナー、クラブ例会などでご活用いただける推進資料(日本語版・英語版)を公益財団法人ロータリー日本財団のホームページにてご用意しております。ぜひ広報活動にお役立てください。





補助金

【清掃活動のその先へ―「何をしたか」から「何を変えたか」へ―ロータリーが担う地域のサステナビリティ】

寄稿者：神朔　理紅さん(葉山ロータリークラブ会員)

自然の営みを尊重し、持続可能な社会をつくること

近年、気候変動による異常気象や自然災害、生物多様性の損失など、地球環境を取り巻く課題はますます深刻になっています。

ロータリーでも「環境の保護」が重点分野の一つに位置づけられ、全国各地のクラブが海岸清掃や河川のごみ拾い、植樹など、さまざまな奉仕活動に取り組んでいます。こうした活動は、自然との共生を促し、人びとの環境意識を高めるうえで大切な役割を果たしています。
しかし、ここで一つ考えてみたいことがあります。「私たちの活動によって、地域の何が変わったのでしょうか？」
例えば、毎年同じ海岸でごみ拾いをしているとします。活動によって海岸はきれいになりますが、翌年も同じ量のごみが落ちているのであれば、ごみが発生する原因は解決されていないのかもしれません。

もちろん、清掃活動そのものに価値がないわけではありません。大切なのは、そこから一歩踏み込むことです。　続きはこちら

【メコン川を守るために、ドラえもんになった】

寄稿者：佐藤大河さん（国際ロータリー第 2510 地区　2026-28 年度ローターアクト代表、赤平ローターアクトクラブ会員）

正直に言うと、私はこれまで、環境問題について真剣に考えることがほとんどありませんでした。ニュースで見かけても、どこか遠い世界の話。そんな私が、タイでドラえもんの格好をして、子どもたちに環境の大切さを伝えることになるなんて、想像もしていませんでした。

きっかけは 2025 年 6 月、第 2510 地区の北海道医療大学ローターアクトクラブの設立ナイトで、タイの第 3340 地区のマリーさんと出会ったことでした。そこで知ったのが、メコン川の環境保全に取り組むグローバル補助金事業「Save Mother Mekong」です。　続きはこちら

【リーダーシップを発揮するローターアクターたち】

グローバル補助金を申請できるようになったローターアクターたちが、大規模な国際プロジェクトに新たな発想をもたらしています

ガーナ南部にある学校で行われた、新しい給水施設と井戸の完成式典。白いシャツを着た子どもたちが息の合ったダンスを披露し、大きなテントの下では多くの人たちが見守っています。短い寸劇では、一人の子どもがボトルの水を別の子どもの持つコップに注ぎ、喜びのあまり飛び跳ねます。その後、一人の女性が頭にバケツを載せて立ち、頭上にある蛇口からは初めての水が流れ出ています。

ほとんどの地域住民が参加したこの祝賀行事は、ロータリー財団からの 57,000 ドルのグローバル補助金によるプロジェクト実施中、2024 年末から 2025 年初めにかけてガーナのアシャンティ州各地で行われた数多くの式典の一つです。このプロジェクトには、祝うべき成果が数多くあります。6,000 人以上が安全な飲み水と改善された衛生環境の恩恵を受けられるようになり、8 校の児童たちは、水系感染症の原因となっていたピット式トイレを使わずに済むようになりました。また、ロータリーにとって特筆すべきなのは、これがガーナ、トルコ、米国バージニア州のローターアクト会員たちがスポンサーとなって主導したプロジェクトだったことです。2022 年 7 月にロータリー財団がローターアクトクラブにもグローバル補助金の申請を認めて以来、こうしたプロジェクトとしては初期に実現した事例の一つとなりました。さらに、その成功は、西アフリカとは遠く離れた場所で失敗を経験した末に実現したものであるだけに、より意義深いものとなりました。　続きはこちら

【補助金センターのアップグレードと、2027-28年度地区補助金の申請開始について】

ロータリー財団では現在、よりシンプルで迅速かつ透明性の高いシステムを求める会員の声に応えるため、補助金センターの改良作業を行っております。

新システムへの移行に伴い、2027-28 年度地区補助金の申請は、例年のように 3 月には開始されず、2027-28 年度が近づいた頃に開始されます。具体的なスケジュールが決まりましたら、改めてお知らせいたします。

調整されたこのスケジュールは 2027-28 年度にのみ適用されます。2028-29 年度地区補助金の申請は、例年通り 2028 年 3 月に開始されます。
ご不便をおかけし申し訳ございませんが、ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

リソース
＜補助金関連ウェブページ＞
ロータリーの補助金
補助金の申請
補助金センター
補助金による旅行
参加資格の認定
奉仕プロジェクトセンター
プロジェクトフェア

＜補助金の基本情報＞
補助金のプレゼンテーション
変化をもたらそう：ロータリーの補助金
補助金に関する各リーダーの責務
DRFC 補助金ハンドブック
インパクトハンドブック
グローバル補助金ガイド
重点分野の基本方針
ローターアクトクラブによる補助金利用-よくある質問
補助金担当職員一覧
補助金レポートの利用方法

授与と受諾の条件
- 地区補助金用
- グローバル補助金用

参加資格認定
- 地区の参加資格認定：覚書（MOU）
- クラブの参加資格認定：覚書（MOU）

＜補助金を申請する＞
補助金センターのご利用ガイド
補助金センターのご利用ガイド奨学生
グローバル補助金申請書のテンプレート
グローバル補助金報告書のテンプレート
地域社会調査の結果フォーム

＜ロータリー平和センターと奨学金＞
ロータリー平和フェローシップ
平和フェローシップ会員の役割
平和フェローシップの申請
プレゼンテーション（PPT）
奨学金の提供
ロータリーの学友

【2025-26報告遵守率による表彰】

ロータリー財団管理委員会は、1 年度の補助金報告要件の遵守率が 90%以上である地区を表彰しています。2025-26 年度には 79 地区が表彰され、管理委員長の署名入りの感謝状が贈られました。日本では 10 地区に感謝状がおくられています。受賞基準など詳細はこちら

日本の対象地区：2500、2530、2550、2560、2570、2600、2610、2640、2790、2830

【活動報告もストーリーで】

地区は、DDF の活用状況や地区および地区内クラブが実施した補助金プロジェクトについて、クラブに報告する責任があります。多くの地区では、プロジェクト一覧や活動概要を月信や地区主催セミナーの資料に掲載し、会員への情報共有を行っているのではないでしょうか。

活動報告は、単なる実績報告ではなく、寄付者の皆様に寄付金の活用状況をお伝えする重要な機会でもあります。そのため、プロジェクト名や実施内容を列挙するだけでなく、どのような地域課題やニーズからプロジェクトが生まれ、どのような成果や変化をもたらしたのかを、ロータリーのストーリーとして伝えることが大切です。

プロジェクトの背景や成果を具体的に紹介することで、寄付が地域社会にどのようなインパクトを生み出しているのか、ロータリー会員一人ひとりがどのように地域や世界の課題解決に貢献できるのかを、より実感をもって理解していただくことができます。こうした理解は、寄付や補助金活動へのさらなる参加と支援にもつながります。

また、プロジェクトを実施したクラブは、奉仕プロジェクトセンターに活動を掲載していただくことで、情報を広く発信できるだけでなく、必要な情報を整理してまとめることもできますので、併せてご活用ください。

【地域社会調査のすすめ】

ご自身の地区で地域社会調査をやってみませんか？



地域社会調査では、地域の強みや課題を把握できるだけでなく、地域内の施設・団体・人材など、多様な資源（リソース）を可視化することができます。調査は単にプロジェクトのニーズを見つけるためだけのものではありません。既に行われている取り組みや、連携可能な組織・団体とのつながりを把握し、地域の資源を効果的に活用しながら課題解決に取り組むための基盤づくりにも役立ちます。また、会員の知識や経験、つながりもまた、重要なリソースです。

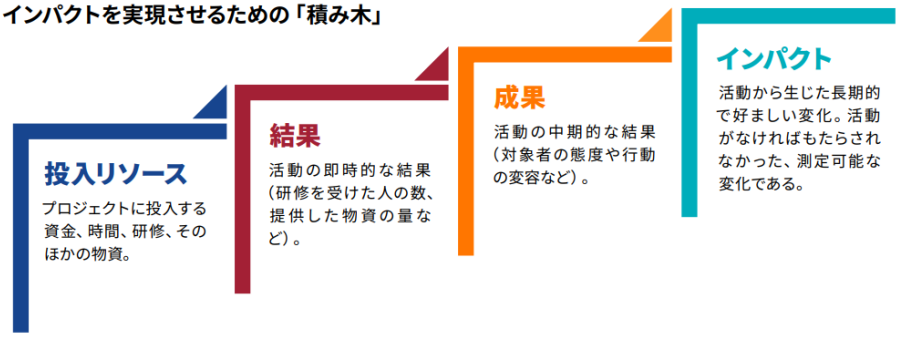
さらに、地域社会への理解を深める過程で、ロータリーの活動を地域の方々に知っていただく機会にもなり、地域のリーダーや協力者との関係構築を通じて、将来的な会員候補者の発掘や新クラブ設立の可能性が見えてくることもあります。地域社会調査は、持続的なインパクトを生み出すための第一歩となる重要な取り組みです。

詳細は、地域調査の方法をご参照ください。

【奉仕を通じてインパクトを実現するために役立つ新しいリソースをご利用ください】



持続可能なインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを実現するには、物資・資金の提供や単発的な活動を超えた支援が必要とされます。クラブは、短期的な取り組みから、持続可能で測定可能な変化をもたらす取り組みへと移行するために、ロータリーの新しい「インパクト実現のプロセス」のリソースを指針として活用できます。　続きはこちら



大口寄付・新規冠名基金設立・AKSご入会

大きなご支援を
誠にありがとうございました。
地区・クラブでも、ぜひ感謝をお伝えください。

一括10,000ドル以上のご寄付・ご誓約者

2026年10月20日～11月20日　確認分
（敬称略、寄付・誓約日順）

地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2610	富山	藤井　久丈	2740	大村	石坂　和彦
2580	東京小石川	谷一　文子	2760	知立	大橋　均
2500	富良野	松田　英郎	2610	富山	藤井　久丈
2710	三次中央	小根森　直子	2530	会津若松西	森　惣兵衛重延
2650	あすか	中川　基成	2550	足利	羅田　秀顕
2550	宇都宮90	飯村　愼一	2680	尼崎東	田中　正喜
2630	岐阜サンリバー	塩津　健	2660	千里	井上　暎夫
2660	茨木	簡　仁一	計　15名		

※対象期間内のご寄付でも、諸手続きや掲載許諾等の状況により、掲載が間に合わない場合がございます。その場合次号で掲載致します。

The Rotary Foundation | Arch Klumph Society

新たにアーチ・クランフ・ソサエティ会員となられました

第2660地区　井上　暎夫様　美智子様（81組目）
第2660地区　簡　仁一様　亜季映様（82組目）

＜ロゴ＞
ブランドリソースセンター
ロゴのテンプレート、クイックガイド
「END POLIO NOW」のロゴ
ラーニングセンターの「公共イメージ」のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

クラブ推進の強い味方：ブランドリソースセンター
クラブで SNS を活用するヒント

今後の予定

12 月1～4	ロータリー研究会及び付随行事 リーガロイヤルホテル大阪
1 月 1 日～31 日	ロータリー財団特別功労賞　推薦期間

※ロータリー財団に関連の深い賞・表彰のみ。その他の賞や推薦条件は、ロータリーの各種奉仕賞　参照

ロータリーサポートセンター

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RIJPNTRF@rotary.org
Tel：03-5439-5805
Fax：03-5439-0405

ロータリー財団 2026-27年度 10月末 地区別寄付報告 （単位:米ドル）

地区	会員数	一人当り年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度同月比
2500	2,202	22.16	48,797.13	12,070.14			60,867.27	94%
2510	2,194	20.44	44,854.86	11,144.56	309.65	100.00	56,409.07	64%
2520	1,962	21.41	42,001.31	23,284.72	45,701.37		110,987.40	70%
2530	2,088	38.62	80,632.26	16,941.95	3,237.63		100,811.84	149%
2540	1,100	16.25	17,870.66	1,162.27	433.34		19,466.27	87%
2550	1,506	27.11	40,826.14	13,270.52	42,326.88	1,260.00	97,683.54	91%
2560	1,983	57.84	114,700.49	24,699.01	1,468.47	5,250.00	146,117.97	119%
2570	1,502	46.57	69,943.29	25,032.45	20,850.00	305.00	116,130.74	101%
2580	3,049	63.26	192,878.03	44,441.10	49,936.17	127.19	287,382.49	98%
2590	1,800	63.52	114,342.99	18,050.05	16,617.28		149,010.32	85%
2600	1,708	34.47	58,868.46	29,829.47	2,475.81	287.46	91,461.20	100%
2610	2,409	39.74	95,736.30	9,919.56	10,791.32		116,447.18	92%
2620	2,761	39.89	110,130.08	39,272.79	8,700.85	3,150.00	161,253.72	109%
2630	2,917	27.48	80,163.38	16,491.79	6,100.00		102,755.17	87%
2640	1,442	25.30	36,480.83	6,985.42	61.73	1,890.00	45,417.98	85%
2650	4,100	57.17	234,411.69	38,050.16	9,098.45	9,019.46	290,579.76	106%
2660	3,401	66.46	226,046.54	97,893.09	388,715.62	12,600.00	725,255.25	181%
2670	2,645	28.30	74,845.30	14,735.72	6,199.45		95,780.47	85%
2680	2,411	34.51	83,205.25	26,034.98			109,240.23	83%
2690	2,869	59.04	169,375.37	43,716.16	6,000.00	617.28	219,708.81	117%
2700	3,072	24.91	76,538.13	13,114.21	1,717.88	2,187.37	93,557.59	82%
2710	3,036	61.37	186,318.27	32,496.30	27,610.00	4,549.65	250,974.22	115%
2720	2,261	18.52	41,867.89	9,687.93	1,064.69	374.47	52,994.98	34%
2730	2,212	8.10	17,917.69	4,110.18	2,000.00		24,027.87	27%
2740	2,021	15.89	32,104.67	10,855.68	20,412.50		63,372.85	136%
2750	4,431	48.57	215,221.26	60,980.29	31,944.55	29,487.23	337,633.33	74%
2760	4,520	66.64	301,210.86	72,216.16	47,919.03	3,739.90	425,085.95	95%
2770	2,130	81.67	173,964.80	45,960.06	46,400.00	579.27	266,904.13	112%
2780	2,351	49.20	115,670.40	25,239.06	46,163.89		187,073.35	84%
2790	2,650	58.34	154,592.64	40,841.57	53,092.61	64.69	248,591.51	114%
2800	1,427	25.99	37,091.51	7,650.63	1,035.00		45,777.14	67%
2820	1,751	38.48	67,383.29	17,991.71	82,410.83		167,785.83	137%
2830	1,157	17.16	19,852.24	5,236.60	1,164.77		26,253.61	106%
2840	2,007	28.47	57,147.61	13,419.23			70,566.84	76%
日本	81,075	42.34	3,432,991.62	872,825.52	981,959.77	75,588.97	5,363,365.88	100%
世界	1,123,277	32.86	36,913,047.79	9,791,745.43	23,912,588.51	7,911,768.42	78,529,150.15	
日本の割合	7.22%	-	9.30%	8.91%	4.11%	0.96%	6.83%	

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは個人データの使用に関するロータリーの方針をご参照ください。